

女性はいつまでも女性でありたい  
年齢のしわ寄せは下腹部に現れます  
尿失禁、便秘、便失禁、性交障害、萎縮性膣炎  
軽い症状でも気軽に骨盤底医学、女性医学の専門家に相談してみませんか  
きっといい治療法が見つかります。

閉経に関連する「泌尿性器症候群 GSM」は、閉経後女性にみられる症状で、以下のような特徴があります。

女性器の症状：膣粘膜が薄くなり、膣が乾燥しやすくなります。かゆみや性交痛を感じる場合があります。

尿路症状：膀胱炎、頻尿、尿漏れが起きます。頻尿の目安は、昼に8回以上、夜に2回以上トイレに行く場合です。

性機能症状：性交渉の感度が低下し、オーガズムに達せないなどのトラブルがあります。

泌尿性器症候群は、エストロゲン（女性ホルモン）の減少によって引き起こされます。女性ホルモンは、生殖機能や泌尿器、皮膚など体のさまざまな機能を調整しています。閉経後徐々に進行し、放置すると高齢期に進むにつれて症状が悪化する可能性があります。

もし、このような症状を感じておられる方には、婦人科を受診することをおすすめします。適切な治療を行うことで、生活の質（QOL）を改善できます。当科では骨盤底臓器医学の専門医が対応して、患者様に適切な治療法を提供します。

膣や尿道粘膜変化に対する治療：

ホルモン剤を含まない薬：保湿剤などの非ホルモン療法。

ホルモン剤を含む薬：エストロゲンを含む薬。

機器を使用した治療：特定の機器（エルビウムヤグレーザー）を用いて粘膜の若返えらせる治療。

組織の萎縮症状の予防および治療：

骨盤底筋リハビリテーション：老化を予防するための骨盤底筋体操。

ダイレーター：膣の入り口を徐々に広げるための装置。

バイブレーター：同様に膣の状態を改善するための装置。

子宮脱や膀胱瘤に対する保存的治療

各種の膣内器具による頻尿、排尿の治療

レーザーによる膣粘膜再生治療

<https://www.midocli-beauty.com/article/intimalaser/>

インティマレーザー治療は、膣の引き締めや尿もれ改善などに効果があるエルビウムヤグレーザー（蓄熱式レーザー）です。

副作用はほぼない治療法ですが、軽度の副作用が報告されています。

施術中の痛み：麻酔クリームを使用しない場合、施術中に痛みを感じる場合があります。

治療後の痛み：一時的な痛みがある場合があります。

少量の出血：施術後に少量の出血がある場合があります。

おりものの増加：治療後おりものの量が増える場合があります。

一過性の尿失禁：一時的な尿もれが起こる場合があります。

ただし、これらの症状は稀であり、一般的には安全な治療法とされています。万が一症状が発生した場合は、骨盤底医学の専門医が丁寧に診断し、対応いたします。